

2017年6月7日

株式会社クラレ

～アジア最大級の製造加工・包装見本市～

「ProPak Asia（プロパック・アジア）2017」に出展

～“Kuraray's barrier plastics save food”をテーマに、クラレの包装材料を紹介します～

株式会社クラレ（本社：東京都千代田区、社長：伊藤正明）は、6月14日からタイ・バンコクの Bangkok International Trade Exhibition Centre (BITEC)で開催される「ProPak Asia(プロパック・アジア)2017」に出展します。

“Kuraray's barrier plastics save food”をテーマに、高いガスバリア性を誇る<エバール>や透明バリアフィルム<クラリスタ>など、包装用途を中心に活躍するクラレのバリア材を紹介します。

1. 出展製品**<エバール>樹脂**

プラスチックの中で最高レベルのガスバリア性をもつ機能性樹脂です。食品包装材料をはじめ、化粧品、薬品の容器、自動車ガソリンタンクなどに幅広く使われています。食品の賞味/消費期限の延長や、パッケージの軽量化が可能です。

<エバール>フィルム

<エバール>樹脂を単層製膜したバリアフィルムです。高いガスバリア性以外にも熱成形性、ヒートシール性、非吸着性、保香性などの各種特長を有しています。ラミネートによりバリア性を付与した食品トレー・惣菜容器や、薬効成分や香りを守るバリアシーラント(バリア性内面材)への展開も進んでいます。

<クラリスタ>

酸素だけでなく水蒸気に対しても高いガスバリア性を有する透明バリアフィルムです。アルミ箔積層フィルム代替として、レトルト食品、医薬品などの包装用途に採用されています。

<PLANTIC（プランティック）>フィルム

特殊なデンプンを主成分としたバイオマス由来のバリアフィルムです。酸素バリア性が高く、肉や魚などの生鮮食品の包装材に用いられています。食品鮮度を保持することで食品ロスの削減につながり、食品産業と環境保全の両面に貢献します。

2. 展示会概要

名称	ProPak Asia(プロパック・アジア)2017
開催日時	2017年6月14日(水)～17日(土)
会場	タイ・バンコク Bangkok International Trade Exhibition Centre (BITEC)
ブース番号	ホール 105 CD19



出展イメージ